



丹波篠山国際博
日本の美しい農村、未来へ

丹波篠山国際博だより

問い合わせ

丹波篠山国際博実行委員会事務局 ☎ 558-8891

詳しくはこちら



国際博NEWS | ~7月・8月の情報をまとめてお届けします~

波々伯部神社例祭

8月2日・3日の両日、波々伯部神社(宮ノ前)で「祇園祭」が行われました。波々伯部神社は京都の八坂神社を分祀した神社で、その例祭は「丹波の祇園さん」と呼ばれ古くから親しまれてきました。かつては毎年8月4日・5日に行われていましたが、山車の引き手が平日に参加できないなどの理由から、8月最初の土・日曜日に変更。昨年には熱中症対策として、特別警戒アラートが出た場合は山車の巡行は中止、警戒アラート以下の場合、各自治会の判断に委ねると取り決められるなど、伝統をつなぐために試行錯誤が続けられています。3日に行われた本宮には、辻、小中、宮ノ前の3集落の山車が参集。約1km離れた「大歳神社」まで往復する渡御が行われました。引き手が減る中、兵庫県立・関西国際・武庫川女子大学の学生約20人が参加し、まつりを大いに盛り上げました。近松賤宮司は、「今後も、伝統や人命を守るため、対策を講じて取り組んでいきたい」と話されました。



大山ふれあい市場 スイカ祭り

7月26日、大山上の神田神社境内で「大山ふれあい市場 スイカ祭り」が行われました。主催は一般財団法人大山振興会(伊勢隆雄理事長)で、今年19回目を迎えます。祭りでは大きくて甘く、シャキシャキの食感が特徴の「大山スイカ」が振る舞われ、子どもから大人まで、みんなでスイカを丸かぶり。この祭りは大山スイカを特産物として広めるために始まりました。また、大山小学校児童が栽培したスイカを販売するなど、ふるさと教育にも力を入れています。「大山スイカを未来へつなげるために、子どもたちに栽培する楽しさや苦勞、そしておいしさを知ってもらい、大山スイカを残していきたいという気持ちを育みたい」と伊勢理事長は話されました。



情報 ア・ラ・カ・ル・ト

「竹灯笼づくりワークショップ」を行いました

今年のデカンショ祭は、例年とは一味違う特別なかたちで国際博を華やかに盛り上げます。その一環として、竹灯笼づくりのワークショップを8月2日(土)・3日(日)の2日間にわたり開催し、38組の皆さんの思いが込められたすてきな作品が完成しました。完成した竹灯笼は、8月8日(金)から14日(木)まで市役所市民ホールに展示し、デカンショ祭当日は花火特別観覧スペースを彩ります。



9月を楽しむ【祭事・イベント】

- 丹波篠山市立武家屋敷安間家史料館「重陽の節句」=3日(水)~15日(月・祝) / 丹波篠山市立武家屋敷安間家史料館
- 諏訪神社の祭礼=6日(土)・7日(日) 宵宮16:00~21:00 / 諏訪神社(西岡屋)
- 観月園遊会=10日(水) / 四季の森生涯学習センター
- 丹波焼のサト・デ・ナイトフィーバー=13日(土) 夕方~ / 陶の郷
- 丹波篠山国際ヴァイオラマスタークラス2025(丹波篠山国際ヴァイオラマスタークラス2025受講生と講師による演奏会) ○マスタークラスコンサートI 修了コンサート=13日(土)~14日(日)14:00~ ○マスタークラスコンサートII=15日(月・祝)13:30~ / 田園交響ホール
- 妻入商家 クラフトAndアート丹波篠山「いらか iraka」-丹波篠山国際博参加- =12日(金)~15日(月・祝)、18日(木)~21日(日)10:30~17:00 / 河原町妻入商家群
- Soft ART展(仮称)(城下町の様式を今に伝える町家を舞台に女流作家を中心に優しくぬくもりのあるアート空間を創出します) =12日(金)~15日(月・祝)、18日(木)~21日(日)10:30~16:30 / 河原町妻入商家群
- 丹波栗フェア=14日(日)~11月4日(火)
- 清滝山観音堂参拝(奇数月の18日に観音堂で、開帳子宝祈願をしています) =18日(木)8:30~11:00 / 清滝山観音堂(小立)
- 丹波篠山市民文化祭(展示の部) =19日(金)~21日(日) / 丹波篠山市民センター
- あじマルシェ=20日(土) 11:00~16:00 / お菓子の里丹波野外、2階ホール
- 街角コンサート「響く篠笛 丹波は秋の香り」20日(土)13:30~15:30 / お菓子の里丹波ミオール館
- フラメンコの魅力/異文化との出会い=21日(日)1幕 14:00~15:00、2幕 15:45~16:45 / ユニピアささやま レイクホール
- 丹波篠山SakeFestival2025 27(土)~28日(日) / 丹波篠山市大手前南駐車場(篠山郵便局南)
- 丹波篠山つながろうフェスタ2025(福祉団体、福祉関係機関を中心に多くの団体や個人が出店・出演するイベントです) =21日(日)10:00~15:00 / 四季の森生涯学習センター周辺
- 今田コスモス園ベストウィーク=27日(土)~10月5日(日) / 今田コスモス園(今田町今田197)

TAMBASASAYAMA Food Festival 丹波篠山グルメ感謝フェア開催中

スタンプを集めて豪華賞品を当てよう!



参加店舗



スタンプラリー

夢への かけはし

教育やスポーツ、文化・芸術などの分野で活躍する若者たちを紹介します。

競泳男子50m自由形 **山本拓馬さん** 全国高校総合体育大会出場 競泳女子100mバタフライ **福島美月さん** 全国JOCジュニアオリンピックカップ出場



山本拓馬さん (篠山鳳鳴高校 2年・NSI西紀スイミングスクール所属)



福島美月さん (福知山成美高校 2年・NSI西紀スイミングスクール所属)

第79回近畿高等学校選手権水泳競技大会の50m自由形予選で、標準記録24秒09を超える23秒78の自己ベストをたたき出した山本拓馬さん。8月17日から20日まで広島県で開催される全国高校総合体育大会（インターハイ）への出場権を獲得しました。「家族や親戚、そして他校の仲間の応援がとても力になりました」とその喜びを話します。この1年で7～8秒のタイムを縮め、スイマーとして急成長を遂げた山本さん。「インターハイでも自己ベストを更新し、決勝に残りたい」と力強く語りました。

8月22日から26日まで東京都で開催される全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会女子100mバタフライ15-16歳の部への出場を果たした福島美月さん。兵庫県JOチャレンジ夏季短水路記録会で標準記録を突破して優勝、全国への切符をつかみ取りました。「調子が上がらない中で全国大会出場を決めたことは、うれしさよりも安心の方が大きくホッとしました」と話します。今回で春夏合わせて10季連続の出場となる福島さん。「自己ベストの更新をめざし、頑張りたい」と抱負を語りました。

大学連携 **でんしよばと**

問い合わせ
神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボ ☎FAX506-6628
丹波篠山フィールドステーション ☎FAX506-2366

学生・アクション ラーニング



神戸大学の学生が味間地区で 特産品販売企画に挑戦

神戸大学農学部では、食農コープ教育プログラムの一環として、地域と連携した実践的な学びを重視した「実践農学」の授業を実施しています。学生たちはまず「実践農学入門」の授業で、農作業体験や地域の方々との交流を通じて、農村の現状や課題を学びます。その経験をもとに、実践的に学びを深めたいと希望する学生が、2年次以降に実施する「実践農学」に参加しています。

今年度は、市内で「特産農作物の販売企画」と「地域おこし協力隊広報」の2つのプロジェクトが進行中です。今回は「特産農作物の販売企画プロジェクト」についてご紹介します。

このプロジェクトでは、昨年度「実践農学入門」の授業でお世話になった(株)農の匠アガケの協力のもと、丹波篠山の特産農作物を生かした新たな販売方法の企画・実践に取り組んでいます。詰め合わせBOXやサブスクリプション形式の導入といった、新しい販路の開拓をめざしています。

神戸大学の学生8人がプロジェクトに参加していて、現地に通いながら協議を重ねています。学生たちは、農作業に取り組むなかで感じた課題や地域のニーズを踏まえ、地域の方々との意見を交わしながら企画を練り上げ、学びを深めています。

今後も、地域と大学が連携しながら、農業や地域づくりに関する実践的な学びを育む取り組みを続けていきます。



▲農家協力のもと販売企画について協議



ユネスコ工芸都市加盟認定から10年。活躍する工芸家たちの手仕事に迫り、作品に込められた想いや制作のこだわりを紹介します。



つくる Vol.5

ふじい さわこ **藤井佐和子さん** ふじい ただし **藤井正さん**(布一途)

ハンドメイドが好きで粘土の成形やバックなどをつくり、百貨店に出店されてきた藤井佐和子さん。約30年前に柿渋染めと出会い、その独特の風合いに魅了され、作品づくりに取り組まれることになりました。一方、夫の正さんは、平成15年に柿渋染の魅力にひかれ、仕事を辞めて佐和子さんに弟子入り。今では染めの手伝いや販売、展覧会・個展の開催準備などに取り組まれています。平成18年には、染物を干すことができる広い場所を求めて、市内

に「布一途 工房&ギャラリー」を開設されました。この工房で、生地選びから染め、デザインから縫製までを一貫して行われ、オリジナルの作品を創り上げられています。佐和子さんは、「もともとバックをメインに作っていましたが、途中から洋服やストール、小物類なども制作するようになりました」と話します。柿渋染は落ち着いた色味で、普段の暮らしに馴染みやすいのが特徴。また、染める季節や温度・湿度など環境によって違った表情が



楽しめます。正さんは、「柿渋染は『太陽の染め』と呼ばれるほど、太陽の光にさらすことで、どんだん色の深みが出てきます。できるだけ長く熟成させ、薄い液でじっくり何度も何度も染め重ねていくことで、最高の柿渋色が生まれます」と、その魅力を話します。お二人は「日本の伝統的な染め技法の一つである柿渋染め。その文化を作品を通じて、多くの方に知ってほしいですね」と笑顔で話されました。布一途では、柿渋染め体験教室も行われています。染めたいもの1点(Ｔシャツや生地など)を持ち込んで染めることができます。ぜひ、世界に一つだけの作品を作り上げてみてください。

催しのご案内

■展覧会

日本の職人 伝統と革新の技展
9月3日(水)～8日(月)
松坂屋上野店
本館6階・催事場

申し込み・問い合わせ
0563-17722

今月のこんにちは市長室

市長が市政に対してのご意見やご要望をお聴きする場として開催しています。事前の申し込みは不要で、懇談会または1人15分程度の面談です。

とき 9月10日(水) 13:30~16:00
ところ 城東公民館
問い合わせ 市長公室 ☎552-5109

ふるさといちばん

市長の **HOT** とーく

丹波篠山の時代をつくろう



オールスター 中森投手初出場! & 丹波篠山 黒豆ナイター開催!

丹波篠山市出身のロッテ **なかもりしゅんすけ** 投手がオールスターゲーム2025に初出場しました。中森投手は横浜スタジアムで行われた第2戦での出場でした。腰が不調のなか出場できるのか心配していましたが、当日は力強く投げてくれました。さすが、セ・リーグを独走するつよ〜い阪神です。佐藤輝明選手に特大ホームランを打たれましたが、これも愛嬌? です。

8月6日には、ロッテの球場で「丹波篠山 黒豆ナイター」が開催されました。私からは「ロッテに入団して5年目。今年はオールスターにも選んでいただきました。これもファンの皆さん、吉井理人監督はじめ、コーチ・選手の皆さんのおかげです。ロッテ日本一をめざしさらに頑張っていきますので、これからも応援よろしく」とあいさつ。そして、小田垣さんとともに丹波篠山国際博のPRをしました。



今年のファーストピッチ投球者に選ばれたのは、多紀小学校6年生の黒田璃空さんです。篠山東野球少年団に所属しています。中森投手顔負けの直球を投げ込み、スタンドからどよめきと大きな拍手が起こりました。



千葉ロッテマリーンズ提供



千葉ロッテマリーンズ提供

お堀のヒシを除去

篠山城跡北堀のヒシの除去を行いました。デカンショ祭では、水面を彩る「水上あんどん」が好評ですが、ヒシが茂りすぎると、水面に浮かぶ景観を損ねてしまいます。また、お堀の水質や酸素不足などから、生態系にも影響を与えてしまいます。

一昨年から市職員による手作業や、土木業者にも協力をいただきヒシの除去を行いました。全てを除去することはできませんでした。

そこで今回、島根県から専門の業者に来ていただきました。トラックに乗せて運ばれてきた専用の船は、ヒシを根から刈り取り、回収しながらお堀を進んでいきます。船で回収したヒシはクレーンでつり

上げ陸に降ろし、その後は乾燥させて処理します。普段は猪苗代湖、宍道湖、皇居のお堀など全国で水草の刈り取り作業を行っているそうで、めったに見られない作業です。



第21回「丹波篠山市展」への出品作品を募集します

募集要項を必ず確認し、出品申込書に必要事項を記入して上記担当課へ提出、またはオンラインから申し込みください。募集要項の配布は9月上旬です。配布開始はホームページでお知らせします。

- 部門** 一般部門(絵画、彫刻・工芸、書、写真)、特別部門(盆栽)
 - 出品点数** 1部門につき1人1点
 - 出品料** 1点につき1,000円(学生、無鑑査作家は無料)
 - 出品受付** 11月8日(土) 10:00~15:00
11月9日(日) 10:00~12:00
- ※作品搬入日に作品・必要書類・出品料を丹波篠山市民センターまでお持ちください。

第21回「丹波篠山市展」

市内外の優れた芸術作品を展示し、芸術文化に触れる機会を提供することを目的に開催します。

- とき** 11月16日(日)~22日(土)
9:30~16:00(最終日は14時まで)
※特別部門(盆栽)のみ11月20日(木)~22日(土)。
- 場所** 丹波篠山市民センター
- 部門** 一般部門(絵画、彫刻・工芸、書、写真)、特別部門(盆栽)



彫刻・工芸部門
「秋晴の詩」
長谷川邦嘉さん(福知山市)

第20回河合賞(最優秀賞)



令和7年度田園交響ホール市民共同企画事業

問い合わせ 田園交響ホール ☎552-3600

Mr. Jazz Quartet Live in Tamba sasayama

4人のプロによるジャズライブ。Sing Sing Sing、上を向いて歩こう、阿波おどり、花のワルツ、デカンショ節などをお送りします。

日時 11月3日(月・祝)16:00開演

チケット販売
8月31日(日) 9:00~
一般発売(電話・窓口・Web)

- 一般=4,000円
- 友の会・グループ割(5人以上)=3,500円
- 高校生以下無料(要予約・先着200人) ※自由席。



うまれる Women's Collection

ふるさと大使・尺八奏者の井本蝶山さんが凱旋! 各自の枠に捉われないパフォーマンス力で「歌い、舞い、奏でる」。オリジナリティあふれる総合エンターテイメントショー!

日時 11月15日(土) 15:00開演

チケット発売中
●S席=5,000円
●A席=4,000円
●B席=3,000円
☆丹波篠山市民は1,000円割引!
※全席指定。



令和8年度市民共同企画募集中! (9月30日必着)